

# 夏休み課題(POP/読書感想文)オリエンテーションを行いました(1年生)

図書研修部

7月11日・12日 図書館

出雲工業高校では、長い夏休みに本に親しみ、読書の楽しみを体験し、そこで得た感動や思いを表現することにより「考える力」や「表現する力」を育むことを目的に夏休みの課題として「出工POPコンテスト」および「出工読書感想文コンクール」を行います。

(どちらか片方もしくは両方に参加)

読書感想文は経験者が多いため、POPをメインに説明をしました。

POPは‘Point of purchase advertising’（購買時点広告）のことで、お店の棚で商品の紹介をするもの。本の場合は数多い本の中から「この本いいよ！」とアピールするもの。



司書から課題の内容、POPづくりのコツなどを解説したのち、それぞれ台紙を選びます。そのあとは、昨年度の作品を見学したり、館内で色々な本を見てまわりました。

## POPづくりの良い点

- ・物事や気持ちを自分の言葉で表現する練習になる
- ・制約のある中で最適な言葉を選び、言葉に鋭くなる
- ・絵を描いたり色を塗ったり、工夫する楽しさがある

## POPに書くこと

- ・書名と著者名
- ・キャッチコピー
- ・内容、あらすじ
- ・感想、おすすめポイント



カラフルな色画用紙の中からPOPに使う台紙を選びます。



昨年度の優秀作品を参考に

POPや読書感想文に使う本は図書館の本に限りませんが、図書館でよさそうな本を見つけて借りていく姿も多く見られました。一方、選ぶのに悩む声も聞こえましたが、本のジャンルはさまざまです。自分の好きなもの、興味のあるものに関係する本などを選ぶと、書きやすいのではないのでしょうか。この夏、本とのよい出会いをしてくれることを願います。